

# 住民・事業所の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していましたが救急講習や消防訓練の立会いなど、『市民の皆様へ「北海道スタイル」(別紙参照)』を基本に制限付きではありますが下記のとおり再開いたします。

## 1 消防訓練の立会い

- ①基本的には自主訓練を推奨しますが、立会いを求める場合は別紙『消防訓練(立会)のチェックリスト』の提出をお願いします。
- ②計画書提出時のチェック項目いずれかに『×』が該当する場合でも、立会の対応が可能なこともありますので、ご相談ください。
- ③訓練当日のチェック項目いずれかに『×』が該当する場合は、自主訓練若しくは訓練延期での対応をお願いすることとなりますので、訓練当日できるだけ速やかに連絡をいただきますようお願いいたします。



## 2 立入検査

- ①感染対策を配慮したうえで随時再開していく予定です。
- ②再開の際は、別紙『行事・事業の開催チェックリスト』内のスタッフの体制欄の項目について徹底したうえで、業務にあたります。



## 3 違反是正業務の一部

- ①昨年より是正指導している対象物に限り、継続して実施していましたが、新たに覚知した対象物についても状況を判断しつつ是正指導を再開します。
- ②別紙『行事・事業の開催チェックリスト』内のスタッフの体制欄の項目について徹底したうえで、業務にあたります。

## 4 特例認定の検査

- ①受付時や検査当日に別紙『行事・事業の開催チェックリスト』内の参加者へ依頼欄の項目について確認のうえ、検査の可否について判断します。
- ②検査当日に『参加者へ依頼欄』に記載の症状が発症した場合は、延期等の対応になる可能性もありますので、速やかに連絡をいただきますようお願いいたします。



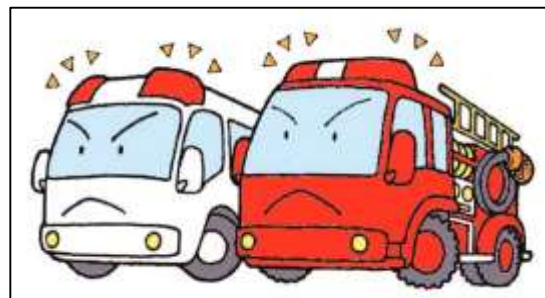
## 5 救急講習

- ①新型コロナウイルス感染対策を実施したうえで、再開します。
- ②開催するにあたり実施要件があります。  
詳細についてはホームページの『トピックス欄』に掲載しておりますので、ご確認をお願いします。



## 6 見学来署

- ①屋外における車両見学のみ再開します。
- ②受付時に別紙『行事・事業の開催チェックリスト』内の参加者へ依頼欄の項目について確認のうえ、開催の可否について判断します。
- ③見学当日に『参加者へ依頼欄』に記載の症状が発症した場合は、延期等の対応になる可能性もありますので、速やかに連絡をいただきますようお願いします。



## 7 その他

- ①実施を延期してもよい消防訓練・点検・届出等や郵送による届出については、継続して延期等対応していただいても構いませんが、履行義務が免除されるわけではありませんので、新型コロナウイルス感染症の感染流行が収まった後、速やかに実施してください。
- ②上記以外の業務についてや不明点などございましたら、下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。
- ③制限付きでの再開となりますが、新型コロナウイルス感染症の状況等により再度中止となる場合がありますのでご了承ください。

### 【問い合わせ先】

見学関係	～ 岩見沢消防署総務係 北支署総務係	Tel.0126-22-4380 Tel.0126-56-2007	栗沢支署総務係 月形支署総務係	Tel.0126-45-2009 Tel.0126-53-2154
救急関係	～ 岩見沢消防署救急係	Tel.0126-22-4380	月形支署警防係	Tel.0126-53-2154
予防関係	～ 岩見沢消防本部予防課 栗沢支署予防係 月形支署予防係	Tel.0126-22-4301 Tel.0126-45-2009 Tel.0126-53-2154	岩見沢消防署予防係 北支署予防係	Tel.0126-22-4380 Tel.0126-56-2007



# 市民の皆様へ



コロナに  
そなえる  
新たな生活  
スタイルを

新しい生活様式

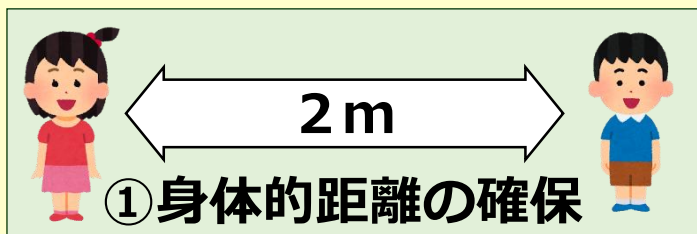
～新型コロナウイルス感染症予防のため～

## 「北海道スタイル」を実践しよう！

新型コロナウイルスとの戦いが長期化する中、国が示した「新しい生活様式」の実践に向け、道は、「**北海道スタイル**」(新しいライフスタイル・ビジネススタイル)の定着を呼びかけています。  
**緊急事態宣言の解除が出口ではなく、気が緩むと再度感染が拡大するため**、市民の皆様には、コロナにそなえる新たな生活の習慣化に向け「北海道スタイル」の取組みをお願いいたします。

### 一人ひとりの基本的感染対策

#### ●感染防止の3つの基本



- ① 人との間隔はできるだけ2m空ける
- ② 外出時や屋内にいる時に会話をする時は、マスクを着用する／咳エチケットを徹底する
- ③ 帰宅したらまず手洗い。手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬も可)

#### ●移動に関する感染対策

- 感染流行地域への往来は控える
- 帰省や旅行はひかえめに／出張はやむを得ない場合に
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする
- 地域の感染状況に注意する

**新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた  
行事・事業の開催チェックリスト**

行事名				参加者数	人
開催日時	令和	年	月	日( )	: ~ :
場所・部屋			参加対象	一般・高齢者・子ども	
開催の可否	開催	中止	延期		

- 「新しい生活様式」を実践する  
▽人との距離をとる、3つの密を避ける、手を洗う、咳エチケット、換気をする等
- クラスター（感染集団）の早期発見・対応を継続する
- 大規模イベントは集団感染が起こるリスクがあり、開催の可否は慎重に判断。**対応できなければ中止か延期**

		チェック項目	チェック欄
参加者へ依頼	①	発熱、咳、倦怠感、息苦しさ等の症状がみられるときは、参加しないよう依頼したか	
	②	参加者へマスクの着用、手洗いや咳エチケットの徹底を依頼したか(国・市のチラシ等を活用)	
	③	高齢者や基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いてる方)が避けたほうがよい場合の注意喚起はしたか	
施設・会場面	①	3つの密(換気の悪い密閉空間、人の密集、密接した距離での会話や発声)が重ならないよう配慮したか	
	②	換気回数(部屋の空気が単位時間に入れ替わる回数)は十分か 可能であれば2方向の窓を同時にあけること。 スポーツや運動を伴うものは原則開催しない。やむを得ず開催する場合は1時間に3回以上換気する。	
	③	ソーシャルディスタンスが確保出来ているか(人と人の距離が2m)	
	④	施設、会場の事前消毒、消毒回数は万全か (特に人が手を触れる場所、水道、ドアノブ、手すりなど)	
	⑤	手洗いの場所は確保されているか、入口付近にアルコール消毒薬等の設置(準備)はしたか	
	⑥	施設、会場内各所に集団感染を防ぐ張り紙を掲示したか	
運営面	①	会議、イベントは出来るだけ時間を短縮して開催できるよう工夫したか 会議資料の事前送付など	
	②	開始前に事前教育(啓蒙)と協力依頼はしたか 「感染しない」「感染させない」「他人との距離をとる」意識づけ	
	③	事業や行事は、適宜接触を避けたり、距離をとるなど実施方法を工夫したか 至近距离での対面接触を減らす、進行を過密にしないタイムテーブルなど	
	④	飲食は原則提供しないこと	
	⑤	不特定の方が参加する場合は、受付名簿などで参加者、利用時間、連絡先がわかるように配慮したか	
	⑥	大声を出す屋内イベント、一度に50人以上集まる屋内イベントは原則禁止	
スタッフの体制	①	発熱、咳、倦怠感、息苦しさ等の症状があるときは従事しないように徹底したか	
	②	業務に従事前の体温チェックの徹底したか	
	③	従事者のマスクの着用は徹底したか	
	④	従事前後の手洗い、帰宅後のうがいを徹底したか	

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた  
消防訓練（立会い）の開催チェックリスト

施設名		参加者数	人
開催日時	令和 月 日 ( ) : ~ :		
開催場所・部屋		参加対象	一般 ・ 高齢者 ・ 子ども（中学生以下）
開催の可否	開催 ・ 中止 ・ 延期	担当者氏名・連絡先	TEL ( ) -

チェック項目			チェック欄 ○ or ×
計画書提出時	①	現時点において、参加予定者の中に発熱・咳・倦怠感・息苦しさ等の症状がみられる人はいない。	
	②	参加者のマスク着用、手洗いや咳エチケットを徹底できる。	
	③	3つの密（密閉～十分な換気状態での訓練実施、密集・密接～講評時等の人と人との距離が2m）を回避できる。	
	④	施設内の消毒が十分に行われている。（特に人が手を触れる水道・ドアノブ・手すりなど）	
	⑤	入口付近にアルコール消毒薬等の設置は可能。	
	⑥	訓練に参加する者の氏名・連絡先がわかる名簿の提出は可能。	
	⑦	万が一、発症者が発生した場合、速やかに報告することを厳守できる。	
訓練当日	①	参加者の中に発熱・咳・倦怠感・息苦しさ等の症状がみられる人はいない。	
	②	参加者のマスク着用、手洗いや咳エチケットを徹底できている。	
	③	3つの密（密閉～十分な換気状態での訓練実施、密集・密接～講評時等の人と人との距離が2m）を回避できている。	
	④	施設内の消毒を十分に行った。（特に人が手を触れる水道・ドアノブ・手すりなど）	
	⑤	入口付近にアルコール消毒薬等の設置した。	
	⑥	訓練に参加する者の氏名・連絡先がわかる名簿を準備した。	

※計画書提出時のチェック項目のいずれかに『×』が該当する場合でも、立会いの対応が可能です。ご相談ください。

※訓練当日のチェック項目いずれかに『×』が該当する場合は、自主訓練若しくは訓練の延期での対応となりますので、連絡をいただきますようお願いいたします。

※名簿について、様式に定めはなく、施設側で全参加者の氏名及び連絡先を把握している場合は提出の必要はありません。

※このチェック表を、訓練当日若しくは訓練結果報告時に提出いただきますよう、お願いします。

【連絡先】

- |                               |                              |                            |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| (1)岩見沢消防本部予防課 TEL0126-22-4301 | (2)岩見沢消防署予防係 TEL0126-22-4380 | (3)栗沢支署予防係 TEL0126-45-2009 |
| (4)北支署予防係 TEL0126-56-2007     | (5)月形支署予防係 TEL0126-53-2154   |                            |